

工事成績評定に係る見直し等について

工事成績評定は、「工事成績評定実施要領」等に基づき実施してきたところですが、評価項目の内容等の見直しを行うとともに、評価の視点等を公表することとしましたのでお知らせ致します。

なお、様式等詳細につきましては当機構ホームページ「URの技術」の「工事成績評定について」に掲載しておりますので、ご参照ください。

■ 見直し等のポイント

1 評価項目の内容及び配点バランスの見直し

工事实態に合わせて評価項目を見直しました。また、他機関の事例を踏まえ、配点バランスを見直しました。

なお、保全工事に係る配点バランスについては、新規工事に比べ、「安全対策・対外関係」により留意が必要であることから、当該項目に重みづけを行っております。

2 施工プロセスチェックシートの導入

一部の職種(土木・造園)工事において導入していた「施工プロセスチェックシート※」を全職種に導入し、今後の成績評定に活用します。

※日常の監督で確認される施工体制・施工状況等に係る記録様式

3 評価基準等資料の公表

工事受注者の皆様に工事成績評定の評価基準等の内容をご理解いただき、工事品質及び評定点向上を目的として評価の視点等を記載した工事成績評定実施要領の詳細(採点表・細目別運用表等・施工プロセスチェックシート)を公表致します。※

※公表資料

- ① 工事成績採点表 ② 細目別運用表 ③ 施工プロセスチェックシート
- ④ 細目別評定点採点表 ⑤ 工事成績評定表

公表先:URの技術 https://www.ur-net.go.jp/rd_portal/index.html

■ 対象工事

工期末が、令和6年10月以降に設定されている工事

ただし、令和6年9月30日までに中間及び一部完成検査を実施する工事については、従来の採点方法による評価対象とします。

■ 関連制度の見直しについて

本見直しに伴い、令和6年10月以降に公募が開始される工事は、以下関連制度も見直すこととなります。

詳細につきましては、各工事の入札説明書等をご参照ください。

- ・低入札業者の入札への参加制限点数
- ・総合評価における過年度工事成績評定平均点実績の加点区分

以上

細目別評定点（新規・保全工事比較）

評価項目	細目	評定点(左:現点数、右:新点数) (赤字:新規、青字:保全、緑色:共通)
1. 施工体制	I. 施工体制一般	4.50点 / 3.50点
	II. 配置技術者	5.00点 / 4.10点
2. 施工状況	I. 施工管理	15.10点 / 12.00点
	II. 工程管理	6.60点 / 9.10点
	III. 安全対策	6.60点 / 9.20点 / 12.20点
	IV. 対外関係	7.60点 / 7.10点 / 7.70点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	15.20点 / 11.90点
	II. 品質	17.70点 / 14.00点
	III. 出来ばえ	15.70点 / 12.50点
4. 施工技術	施工技術	2.50点 / 6.30点 / 4.50点
5. 創意工夫	創意工夫	1.50点 / 4.70点
6. 社会性等	地域への貢献度	2.00点 / 5.60点 / 3.80点
7. 法令遵守等	I. 法令遵守	
	II. 総合評価不履行	
(細目別評定点計)		(100点 / 100点)
評 定 点 合 計		100点 / 100点